

幼児児童生徒並びに保護者の皆様へ

学校における新型コロナウイルス感染症対策の取組に対する保護者の皆様のご理解とご協力並びにご家庭での健康管理などにご配慮いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

本県の新型コロナウイルス感染者の状況を踏まえ、基本的な考え方として、社会全体が新型コロナウイルス感染症の影響下にあって、長期的な対応を求められているとの認識のもと、「感染症対策」と「幼児児童生徒の学びの保障」の両立に向け、感染リスクを可能な限り低減しつつ、学校における教育活動を維持したいと考えております。

各学校においては、全職員体制で、幼児児童生徒の健康観察の継続や、手洗いや咳エチケット、マスクの着用等、感染拡大防止を徹底するとともに、校内で発熱等の風邪症状などにより体調が悪くなった場合には、ためらわず教職員に申し出るよう指導するほか、感染症に関する偏見や差別を生まないための環境づくりにも、引き続き、取り組んでまいります。

児童生徒の皆さんには、「自分の健康を自分で守り(感染しない)、大切な家族や友人を守る(感染させない)」という気持ちを強く持ち、学校における「新しい生活様式」を家でも継続してください。

ご家庭におきましても、健康観察を行い、幼児児童生徒に風邪症状がある場合のみならず、同居家族に発熱など風邪症状がある場合にも登校を控えさせるなど、感染拡大防止に向けた慎重な対応をお願いするとともに、子ども達の健やかな学びの保障のための学校の教育活動の維持に向けた取組に、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症を共に乗り越えてまいりましょう。

令和2年8月21日(金)

沖縄県教育委員会

教育長 金城 弘昌